



2024年5月9日

各位

会社名 株式会社コメ兵ホールディングス
代表者名 代表取締役社長 石原卓児
(コード番号:2780 東証スタンダード・名証メイン)
問合せ先 IR・広報部長 吉田浩之
(TEL. 052-249-5366)

業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会(書面決議)において、以下のとおり、最近の業績の動向等を踏まえ、2023年8月14日に開示した2024年3月期(2023年4月1日～2024年3月31日)の通期業績予想を修正することとしましたので、お知らせいたします。

記

1. 業績予想の修正について

2024年3月期通期連結業績予想数値の修正(2023年4月1日～2024年3月31日)

	連結 売上高	連結 営業利益	連結 経常利益	親会社株主に帰属 する当期純利益	1株当たり連結 当期純利益
前回発表予想(A)	百万円 106,000	百万円 7,200	百万円 7,230	百万円 4,820	円 439.93
今回修正予想(B)	119,459	7,452	7,479	5,025	458.65
増減額(B-A)	13,459	252	249	205	18.72
増減率(%)	12.7	3.5	3.4	4.3	—
(ご参考)前期連結実績 (2023年3月期)	86,113	5,168	5,406	3,706	338.30

2. 修正の理由

ブランド・ファッション事業の売上高は、個人買取の好調により、良質な商品を確保できたことに加え、インバウンド需要や新規出店等に向け法人仕入を積極的に行い、人気商品の在庫を潤沢に確保した結果、2023年3月期に移転オープンしたBRAND OFF 銀座本店やKOMEHYO GINZA、2023年11月にオープンしたKOMEHYO SHIBUYA等の旗艦店舗が、国内外の新しいお客さまとの接点となり、小売りが好調に推移しました。更に、同年11月後半以降、時計、バッグの高額品を中心に相場が下降したことを受け、期末に向けた増収増益基調を保つべく、グループ全体で営業を強化したことや相場動向を踏まえ、リスクの高い在庫を中心に法人販売の強化を継続したことで、当初想定以上に売上高を積み増すことにつながりました。

タイヤ・ホイール事業の売上高は、暖冬の影響もあり冬用タイヤの販売が伸び悩んだものの、新品・中古WEB販売、自社企画ホイールの国内外での販売が好調に推移したことにより、概ね想定通りの売上高となりました。

また、各事業の売上高増加に伴う売上総利益の増加等の結果、営業利益以下の各段階利益が増益となりました。

以上から、連結売上高と各段階利益が前回発表予想を上回る見込みとなりましたので、上記のとおり、2024年3月期連結業績予想を修正いたします。

(注) 上記予想値は、本資料の発表日現在において入手可能な情報を基に作成したものであり、実際の業績等は、この資料に記載されている予想とは異なる場合がございます。

以上